

# 各地区の実証実験の実施状況 及びバス利用ガイドの配付について

## 八木が谷地区

1. 実施状況（平成24年4月1日～平成25年2月11日 延べ317日間）

- ・延べ利用者数 77,162人（一日平均 243.4人）  
平成23年度一日平均 232.8人  
平成22年度一日平均 192.4人

そのうち

- 平日利用者数 56,292人（一日平均 269.3人）
- 土休日利用者数 20,870人（一日平均 193.2人）

2. 本格運行へ移行する条件の確認

- ・4月から9月まで（6ヶ月間）の収支率 52.7%

## 丸山地区

1. 実施状況（平成24年4月1日～平成25年2月11日 延べ317日間）

- ・延べ利用者数 116,170人（一日平均 366.5人）  
平成23年度一日平均 297.7人  
平成22年度一日平均 169.7人

そのうち

- 平日利用者数 84,768人（一日平均 405.6人）
- 土休日利用者数 31,402人（一日平均 290.8人）

2. 本格運行へ移行する条件の確認

- ・4月から9月まで（6ヶ月間）の収支率 89.9%

## 田喜野井地区

1. 実施状況（平成24年4月1日～平成25年2月10日 延べ316日間）

- ・延べ利用者数 83,750人（一日平均 265.0人）
  - 平成23年度一日平均 215.4人
  - 平成22年度一日平均 192.3人

そのうち

- 平日利用者数 61,019人（一日平均 292.0人）
- 土休日利用者数 22,731人（一日平均 212.4人）
- 臨時便利用者数 5,558人（一日平均 26.6人）
- ・延べ乗り残し乗客数 1,550人（一日平均 4.9人）

下記の通り、予備車を用い続行便の運行を平日に限り平成24年4月1日から運行している。

津田沼発 6時30分、 7時05分、 7時50分、 8時30分  
 16時00分、 16時40分、 17時20分、 18時00分

なお、続行便であるため、都合により運行しないこともある。

2. 本格運行へ移行する条件の確認

- ・4月から9月まで(6ヶ月間)の収支率 62.8%

## 今後について

本格運行に移行する基準である収支率はクリア

地域住民から「公共交通不便地域解消へ向けて(バス導入編)」の内容について説明し、本格運行へ移行する意思表示

**本格運行へ移行**

## 乗り合いタクシー

1. 実施状況（平成24年11月1日～平成24年2月10日 延べ102日間）

- ・延べ利用者数 2,417人（一日平均 23.7人）  
平成23年度 2,112人（一日平均 13.9人）  
平成22年度 352人（一日平均 3.8人）
- ・登録者数 1,509人 うち昨年度までの登録者1,130人

## バス利用ガイド

- ・2月1日から転入者に対するモビリティマネジメントとして、市内に転入した世帯に対し転入手続の窓口において配布を開始